

令和 6 年 度

明石市水道事業上半期の業務状況の報告

明 石 市 水 道 局

目 次

- 1 まえがき 1
- 2 令和5年度決算の状況 1
- 3 令和6年度上半期の事業の概要 6

1 まえがき

地方公営企業法第40条の2第1項の規定により、令和6年度上半期の明石市水道事業の業務量、経営成績、財政状況及び令和5年度決算の状況について報告いたします。

2 令和5年度決算の状況

令和5年度の給水人口は前年度より963人増加の306,075人、給水戸数は1,287戸増加の147,494戸となっています。また、年間配水量は33,097,290 m^3 （対前年度比0.7%増加）、年間使用水量は30,917,409 m^3 （同0.2%減少）となり、1日最大配水量は102,730 m^3 （1月22日）で、前年度より970 m^3 の増加となっています。

次に財政面で、収益的収支については、事業収益5,889,973,657円に対し、事業費用は5,474,238,151円で、差引415,735,506円の当年度純利益となりました。

事業収益では、主に雑収益の施設分担金が36,885,000円（15.9%）減少しましたが、受託工事収益が25,864,364円（194.2%）増加したほか、給水収益（水道料金）などが増加したため、収益全体では、前年度と比べほぼ横ばいの9,153,850円（0.2%）の増加となりました。

これに対し、事業費用では、主に国による電気料金補助の実施などにより動力費（電気料金）が97,911,933円（21.4%）減少しましたが、委託料が85,337,591円（7.9%）増加したほか、修繕費などが増加したため、費用全体では、前年度に比べ56,603,692円（1.0%）の増加となりました。

次に、資本的支出では、第3次整備事業として1,472,518,573円をもって、魚住浄水場設備更新（第1期目）や明石川・鳥羽浄水場連絡管整備など浄配水施設及び管路の整備・拡張などを行いました。また、老朽化した配水管の布設替を行う老朽管整備事業に520,259,447円、その他の建設改良事業等を含めた

建設改良費全体では、2,189,755,909 円を執行し、これに企業債の元金償還額 658,872,205 円を加えた総額 2,848,628,114 円（うち仮払消費税及び地方消費税 190,850,864 円）を執行しました。

これらの資本的支出の財源には、企業債及び工事負担金、一般会計出資金などの資本的収入 1,466,651,925 円（うち仮受消費税及び地方消費税 3,735,006 円）を充てましたが、不足する額 1,381,976,189 円は、補てん財源（減価償却費等の損益勘定留保資金ほか）を取り崩して、全額補てんしております。

なお、決算の概要は次のとおりです。

(1) 業務量の状況		(前年度比較)
期末給水人口(※)	306,075人	0.3%
年間有収水量	30,917,409m ³	△0.2%
普及率	99.995%	0.001%
(2) 収益的収支 (税抜き)		(前年度比較)
水道事業収益	5,889,973,657円	0.2%
水道事業費用	5,474,238,151円	1.0%
当年度純利益	415,735,506円	
(3) 資本的収支 (税込み)		(前年度比較)
資本的収入	1,466,651,925円	78.2%
資本的支出	2,848,628,114円	36.6%
収支過不足額	△1,381,976,189円	

以上が決算の状況であります。

令和5年度決算報告書

収益的収入及び支出

収入（税抜き）

（単位：円）

款	項	決算額	備考
水道事業収益		5,889,973,657	
	営業収益	5,210,865,597	
	営業外収益	678,960,282	
	特別利益	147,778	

支出（税抜き）

（単位：円）

款	項	決算額	備考
水道事業費用		5,474,238,151	
	営業費用	5,357,253,480	
	営業外費用	113,795,549	
	特別損失	3,189,122	

資本的収入及び支出

収入（税込み）

（単位：円）

款	項	決算額	備考
資本的収入		1,466,651,925	
	企業債	1,325,100,000	
	工事負担金	38,902,600	
	他会計負担金	28,952,000	
	他会計出資金	71,514,850	
	固定資産売却代金	2,182,475	

支出（税込み）

（単位：円）

款	項	決算額	備考
資本的支出		2,848,628,114	
	建設改良費	2,189,755,909	
	企業債償還金	658,872,205	

令和6年度上半期損益計算書

(令和6年4月1日から令和6年9月30日まで)

(税抜き 単位：円)

費用の部		収益の部	
水道事業費用	2,572,177,161	水道事業収益	2,925,283,146
営業費用	2,511,033,306	営業収益	2,592,485,436
原水及び浄水費	1,116,289,467	給水収益	2,510,211,072
配水及び給水費	405,650,961	受託工事収益	2,037,630
受託工事費	6,892,516	その他営業収益	80,236,734
業務費	149,028,382	営業外収益	332,764,159
総係費	43,323,541	受取利息	496,964
減価償却費	789,848,439	他会計補助金	0
資産減耗費	0	長期前受金戻入	210,616,469
その他営業費用	0	雑収益	121,650,726
営業外費用	59,281,262	特別利益	33,551
支払利息及び 企業債取扱諸費	59,281,262	固定資産売却益	0
雑支出	0	過年度損益修正益	33,551
特別損失	1,862,593	その他特別利益	0
固定資産売却損	0		
過年度損益修正損	1,862,593		
固定資産除却損	0		
その他特別損失	0		
当期純利益	353,105,985		
計	2,925,283,146	計	2,925,283,146
当期末処分利益剰余金	708,710,659	当期純利益	353,105,985
		前年度繰越利益剰余金	355,604,674
		その他未処分利益剰余金 変動額	0
計	708,710,659	計	708,710,659

令和6年度上半期貸借対照表

(令和6年9月30日)

(税抜き 単位：円)

資 産 の 部		負 債 ・ 資 本 の 部	
固 定 資 産	32,735,812,019	固 定 負 債	7,872,295,482
有形固定資産	30,747,170,417	企 業 債	6,711,514,584
土 地	2,956,972,387	引 当 金	1,160,780,898
建 物	834,713,106	その他固定負債	0
構 築 物	22,645,542,428	流 動 負 債	900,402,381
機 械 及 び 装 置	3,522,417,403	企 業 債	323,419,473
車 両 運 搬 具	2,032,807	未 払 金	171,006,005
工 具 器 具 及 び 備 品	12,239,491	前 受 金	33,698,412
建 設 仮 勘 定	773,252,795	その他流動負債	372,278,491
無形固定資産	473,420,043	繰 延 収 益	5,098,111,967
施 設 利 用 権	473,420,043	長 期 前 受 金	5,098,111,967
投資その他の資産	1,515,221,560	資 本 金	19,109,458,864
投 資 有 価 証 券	0	資 本 金	19,109,458,864
出 資 金	515,000,000	剰 余 金	5,921,758,759
そ の 他 投 資	1,000,221,560	資 本 剰 余 金	1,496,288,100
流 動 資 産	6,166,215,434	利 益 剰 余 金	4,425,470,659
現 金 ・ 預 金	4,784,368,619		
未 収 金	492,687,957		
貸 倒 引 当 金	△ 1,700,000		
有 価 証 券	0		
貯 蔵 品	34,772,428		
前 払 費 用	0		
前 払 金	632,771,108		
その他流動資産	223,315,322		
計	38,902,027,453	計	38,902,027,453

3 令和6年度上半期の事業の概要

令和6年度上半期の業務状況は、前年度同期と比べて給水人口で576人増加の306,437人、給水戸数では1,370戸増加の148,142戸となっています。また、配水量は74千 m^3 （0.5%）減少の16,234千 m^3 となり、有収水量は152千 m^3 （1.0%）増加の15,538千 m^3 となっています。

次に経営面では、営業収益の主に給水収益で33,291,148円（1.3%）、営業外収益の雑収益で19,032,509円（18.5%）、それぞれ増加したことなどにより、事業収益全体で48,427,339円（1.7%）増加し、2,925,283,146円（消費税等抜き）となりました。

一方、営業費用では原水及び浄水費で131,974,916円（13.4%）、配水及び給水費で108,115,753円（36.3%）、それぞれ増加したことなどにより、事業費用全体で236,606,638円（10.1%）増加し、2,572,177,161円（消費税等抜き）となりました。

以上の結果として、本年度上半期は、収入が増加したものの、費用がそれ以上に増加したため、当期純利益は前年度を下回る状況となり、当期純利益は353,105,985円（消費税等抜き）となりました。

また建設改良面では、水の安定供給を図るため、浄配水施設の整備・改修、老朽管の布設替工事など、必要となる施設の充実化に鋭意努めました。

令和5年度と令和6年度の上半期実績比較

区 分	令和5年度上半期	令和6年度上半期	比 較
給 水 人 口	305,861 人	306,437 人	576 人
給 水 戸 数	146,772 戸	148,142 戸	1,370 戸
普 及 率	99.994 %	99.995 %	0.001 ㊦
配 水 量	16,308 千m ³	16,234 千m ³	△ 74 千m ³
有 収 水 量	15,386 千m ³	15,538 千m ³	152 千m ³
上半期増加給水人口	749 人	362 人	△ 387 人
上半期増加給水戸数	565 戸	648 戸	83 戸